

自治会通信 6月号

2015年(平成27年)6月6日 発行

発行所:浦添グリーンハイツ自治会

発行者:自治会長 与那嶺 光國

電話/FAX: 874-5977

防犯灯不良の連絡先

公民館事務室

874-5977

留守電対応(終日)

朝の交通安全指導 実施中

~児童の安全を見守る~

自治会では前田小学校からの要請により、登校時間帯の安全を確保するため、自治会役員や有志の方々の協力を得て交通安全指導を行っています。国際センター線、(株)グリーンテックトーバル先の信号交差点は、最近道路工事が行われ、交互通行になっている。そのため朝のラッシュ時間帯、子ども達の安全な通学を確保するため朝7時20分から8時まで、見守り活動を実施しています。

「地域の子どもは地域で育てる」という理念で、ピカピカの1年生を含め小学生、幼稚園児達の安全通学を願い、下記の方々が当番制で実施しています。

尚、5月から7月、夏休み前日まで実施します。それ以降の実施は検討しお知らせしますので、多くの方のご協力をお願いします。

☆ 交通指導員 (14名) [敬称略] 川上弘 (2班)
永山盛淳 (4班) 上地徳一 (6班) 神里昭夫 (7班) 新垣一郎 (1班) 山入端敏正 (2班) 宮国貴長 (3班) 久場島清 (4班) 友寄祐正 (3班) 東内原克憲 (3班) 田仲康信 (4班) 具志堅春子 (3班) 仲尾久子 (3班) 与那嶺光國 (1班)



◇ 6月活動予定 ◇

- 6日(土) 定例班長会 20:00
- 12日(金) 要援護者支援者会議 10:00
- 15日(月) ふれあい相談室 10:00~11:30
- 20日(土) 役員会 20:00
- 28日(日) ふれあいガーデン協議会 19:00

♪ ふれあいサロン ♪

《国際センター研修員と交流会》

『ニュースポーツにチャレンジ(室内レク)』

老いも若きも、ご夫婦で、ご家族で、自治会会員の参加を呼びかけます！

日時: 6月20日(土) 10:00~13:00

場所: 国際センター(体育館、レストラン)

集合: 9:30 (国際センタースポーツ館)

守衛の方に交流会参加と伝えて下さい

参加費: 500円(子供は300円)

内容: ニュースポーツ

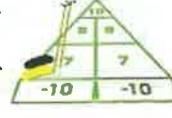
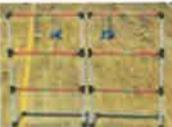
ラダーゲッター(ひも付きボールをハシゴに投げる)

シャッフルボード(マット上でディスクを押し出し得点)

昼食: 12時から国際センターレストランにて

※参加希望の方は6月15日(月)までに

自治会に連絡ください。



新婦人部長の抱負

徳村カツエ (2班)

ハイタイ グスヨー チュウ抨ナビラ 我ネエ クンカイ婦人部長ンデ言ル ウフ仕事イイチキラリタル2班ヌ徳村カツエデ言ヤビーン グスヨーミヒイチョテ ウタビミソーリ。まず、どうして私にと思いびっくりしました。自治会には、どうしても女性の手が必要な時が多くあるとのことで自治会長も四方八方手を尽くし人材を探し廻ったのですが、皆さんに断られ最後の最後に私の所に来られたと思います。私にはあまりに荷が重いと言うことで一度はお断りしました。与那嶺会長に「一緒に自治会のため、子ども達がここが故里で良かったと思える自治会づくりを手伝ってほしい」とと言われ力不足を承知で受けました。引き受けたからには私なりに一生懸命頑張りたいと思います。そして、婦人部の皆さんの方添えがどうしても必要となりますので、協力依頼があった際にはどうかよろしくお願ひ致します。一人ひとりが年に一つの行事手伝いで構いませんので参加して下さいことを願つて居ります。

~婦人部からのお知らせ~

毎週水曜日の午後は婦人部に公民館を開放します
午後1時から9時30分(和室は7時30分)まで
上記時間帯は自治会員の婦人の皆さんで使用できます。子育て中の方や趣味仲間等、様々な活動で会員相互の親睦を図りましょう！事前に婦人部長または自治会に連絡下さい。

◇ 平成27年度 社協会費納入のご協力お願い ◇

浦添市社会福祉協議会より、個別会員会費納入の協力依頼があります。本市福祉活動の貴重な財源になりますので、皆様のご協力をお願いいたします。班長さんがお伺いします。

金額: 1世帯当たり 500円(目安)(社協会員シール配布)

期間: 6月7日(日)~6月30日(火)

新加入者の紹介

自治会として、心より入会を歓迎いたします。地域の仲間として、共に住みよい街づくりをめざしましょう！

山田 圭 様 (2班)

町内美化清掃・草花植え付け作業 お疲れ様でした

~クリーンティーINうらそえ~

5月17日(日)午前9時から行われた共同作業には大人122名、子供6名が参加した。各班ごとに分担区域で草刈り、清掃、またマツバボタン、ケイトウ、トレニアなどをメイン道路の植栽帯や公園、公民館の花壇に植え付けをした。町内の目ぬき通りは花がいっぱい咲き誇り、道行く人の目を楽しませています。

花と緑の町づくり、みんなできれいな町、住み良い町づくりをしていきましょう。

参加された皆様大変お疲れ様でした。



新1年生入学おめでとう～新入生を迎える会～

5月24日（日）新1年生歓迎会が公民館で開かれた。今年度小学校に入学した新1年生2名、自治会役員、保護者等が参加してくれた。会は、障害物競争に始まり、ちんすこう作り、スライム作りなどを楽しみ、出来上がったアチコーコーのちんすこうのおやつをみんなで食べた。とってもおいしいかった。おわりに「入学おめでとう」のくす玉割りを全員でした。あいにくの雨天で参加は少なかったが、司会進行、ゲームはお兄ちゃん、お姉ちゃん達の手づくりで会を盛りあげ、みんなで楽しく過ごした。ありがとうございました。



班別懇親会　お隣近所で和やかに歓談

5月23日公民館で5班の懇親会を開催、13世帯17人が参加しました。はじめに自治会長のあいさつ、そして班長による乾杯に引き続いて、参加者の自己紹介を行いました。その後、ミニクイズの中、それぞれの家族の近況報告や独立して家を離れた子供が少しずつ増えてきている状況、また、開発の進展に伴う居住感の変化、便利になった点や都市化で見ることがなくなったホタルやカブトムシ、スズメなどの生き物の話題まで話が及びました。

また、交通の増による安全対策でカーブミラーの設置したい箇所の意見もありました。オードブルやサンドイッチ、泡盛も準備して和やかな雰囲気となり、十分懇親を深める良い機会となりました。 5班班長 行松良祐



向上会　野外料理の講習会　バーベキューパーティー

5月30日、公民館で向上会が開かれ30名ほどの会員が参加した。はじめに野外料理の講習を砂川栄作さん（6班）が指導した。料理のコツとして①失敗しないバーベキュー②道具のいろいろ③食材ごとの焼き方、美味しい料理の作り方にについて学んだ。出来上がった料理を美味しいいただきながら、楽しく歓談し、親睦・交流を図った。

また野球チーム、『グリーンズ』のメンバーの紹介があった。今月開催される自治会対抗野球大会に当自治会チームとして出場する。優勝をめざし頑張るので皆さんの応援よろしくお願いします。



役員2年目の抱負

副会長 東内原克憲（3班）

自治会役員を引き受け、早や2年目になりました。自治会活動に協力したいと引き受けたものの自分に務まるか不安な気持ちもありました。しかし、与那嶺会長はじめスタッフは、長年自治会活動に携わってきた経験の豊富な方たちに支えられ、いろいろ教えていただき1年を事無かり切ることができました。市内40自治会の中でも最も活動が活発で活気があると言われている、当自治会の役員の一人として、とても誇りに感じている。これも歴代会長を中心に地域の方々のご協力のたまものである。当自治会の目玉としての活動に、寺子屋教室、ふれあいガーデン、向上会などがある。他にサークル活動も活発である。また、町の美化・景観づくりにも取り組んでおり、生活環境も良くなっている。これまで先輩方が築いてこられた立派な業績を受け継ぎ、さらに発展させることができ、現役員に求められている。皆さんのご期待に応える住み良い町づくり、ふるさとづくりに全力で取り組んでいきたい。ご協力よろしくお願ひ致します。

寄稿文

班長としての活動を通して

伊芸そのみ（26年後期班長・10班）

平成14年11月、結婚を機にグリーンハイツに引っ越して参りました。早いものでグリーンハイツに住んで13年目になります。前回は引越ししたばかりで子育て真最中のため、主人が6ヶ月間班長をしてくれました。今回は子供も小学生になり、2度目の班長を平成26年11月より務めさせて頂きました。班長の役割は、月1回の班長会への参加、募金活動、自治会通信配布、各イベントの参加と協力などがあり、大変だと思った時もありますが、それ以上に得るものが多く思っています。最近は携帯電話の普及などにより人間関係が希薄になっていると感じています。そういう世の中だからこそ、ゆいまーる精神（協力、助け合い、思いやり）とコミュニケーション（感情、意思伝達）を身につける場としての自治会の役割は大きいと思います。これからも自治会のために、無理なく、可能な限り、楽しく参加していきたいと思っています。

ふれあいガーデン協議会

「モリンガファームさんご園芸」見学

5月16日ふれあいガーデンの会員は、南風原町にある「モリンガファームさんご園芸」を見学、9名の参加者は、同園代表者の赤嶺彰弘氏から野菜栽培のコツについて学んだ。赤嶺さんの野菜づくりは自然栽培法で、肥料、農薬を使わない、水やりをせず、耕さない、草は取らないなど自然のままでの栽培を行っている。

野菜づくりを始めた動機は「孫のアトピーを治す」との強い思いがある。農薬や肥料はアトピーやアレルギーに害がある。赤嶺さんの野菜づくりは、我々の常識とは逆の発想で効果を上げている。大変参考になり良い勉強になりました。

